

大浦警察署協議会第3回会議議事概要

日 時	令和3年7月29日(木) 15時30分～17時45分
場 所	大浦警察署講堂
出 席 者	<p>1 協議会 嶺会長、齋藤会長代理、大垣委員、木村委員、佐藤委員 松尾委員、山上委員</p> <p>2 警察署 中島署長、出口副署長、永渕警務課長、舛田生活安全課長 小田交通課長、君野警備課長</p> <p>3 書記 警務係長</p>
会議の状況	<p>1 協議会の意見に対する推進結果について 前回協議会の提出意見に対する推進状況について、生活安全課長及び警備課長から、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 「悪質業者等から高齢者を守るための犯罪被害防止対策」について（生活安全課長）</p> <p>ア コロナ禍において、被害防止講話などの広報活動を実施した。</p> <p>イ 園児が製作した地域安全の願いを込めた七夕飾りの贈呈式を実施した。</p> <p>ウ 犯罪なく3ば運動推進モデル地区における戸別訪問活動を実施した。</p> <p>エ 署員手書きのポスター・シールを作成し、高齢者宅に配布するとともに、大型スクリーンでの広報を実施した。</p> <p>オ FAXネットワークによる広報活動を実施した。</p> <p>カ 「土井首地域包括支援センターだより」による防犯広報を実施した。</p> <p>(2) 「災害警備諸対策の推進」について（警備課長）</p> <p>ア 「あびき」、「崖崩れ」などの災害危険予想箇所実地調査を実施した。</p> <p>イ 登山訓練や資機材使用訓練など各種訓練を実施した。</p> <p>ウ 各種講話において「災害事前準備」の広報活動を実施した。</p> <p>エ 大規模災害に備え、長崎市と交渉し、南部地区の前進拠点として公的施設の使用許可を得た。</p> <p>オ その他（前回会議における各委員の発言に対して） 土砂崩れや大雨などの災害対策や避難所の防犯対策について</p>

<p>会議の状況</p>	<p>は、警察で対応可能な広報活動や初期対応を実施する。</p> <p>湿気による火災報知器の誤作動については、火災発生の可能性もあるので、実際に確認する必要がある。</p> <p>2 令和3年4月から6月までの業務推進結果について 署長及び各課長から、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 市民生活を脅かす悪質業者への対策の推進（1にて説明のため割愛）</p> <p>(2) 事件検挙活動の推進（署長）</p> <p>(3) 交通事故抑止対策の推進（交通課長）</p> <p>ア 交通死亡事故抑止に向けた交通取締り等の推進</p> <p>イ 交通安全施設の点検及び交通規制の見直しの検討</p> <p>(4) テロ対策の推進（警備課長）</p> <p>ア 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会対策</p> <p>イ 沿岸対策の推進</p> <p>(5) 災害警備諸対策の推進（1にて説明のため割愛）</p> <p>3 令和3年7月から9月の業務推進計画及び当面の課題 署長から、次のとおり説明があった。</p> <p>(1) 子供・女性を性犯罪等の被害から守るための取組の推進</p> <p>ア 街頭活動の推進</p> <p>イ 学校等との連携</p> <p>(2) 事件検挙活動の推進</p> <p>(3) 夏期における各種事故防止</p> <p>ア 水難事故の防止</p> <p>イ 山岳遭難の防止</p> <p>ウ 雑踏事故の防止</p> <p>(4) 高齢者を中心とした交通事故抑止対策の推進</p> <p>(5) テロ対策の推進</p> <p>ア 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会対策</p> <p>イ 沿岸対策の推進</p> <p>(6) 災害警備諸対策の推進</p>
<p>提出意見</p>	<p>1 交通指導取締りの強化について 当署管内は、二輪車事故が多いという事故の特徴があることや、高齢者被害事故防止の観点などから、全般的に交通事故防止に資する交通指導取締りの強化についてお願いします。</p> <p>2 特殊詐欺被害防止対策について 現在まで十分に被害防止対策を実施しているが、県下での被害が</p>

発生していることから、引き続きの対策をお願いします。